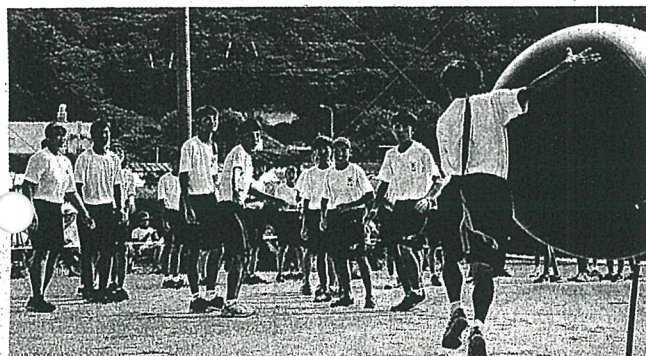




「みんなが主役。友情の懸け橋へ」。体育祭の成功に向けては、つらつと宣誓した赤、白の団長(糸魚川中)



全校生徒の競技種目「大玉送り」。熱戦後は毎回手洗い、うがいを徹底して感染症予防に努めた(糸魚川東中)



男子種目・騎馬戦で勝負。生徒の活躍を保護者や卒業生、地域民らも応援席から見守った(能生中)



赤、青、黄団による応援合戦。マウスシールドを着用してパフォーマンスを披露し、各団のまとまりをアピールした(青海中)

「新しい生活様式」 感染、暑さ 対策徹底

市内4校で体育祭

競技・応援 白熱変わらず

糸魚川市校
中学校

糸魚川市内の全4中学校は5日、各校グラウンドで体育祭を行った。

今年の体育祭は、いずれも新型コロナウイルス感染症や熱中症の予防策を講じた上で実施。生徒たちは体育祭が、できる喜びを感じながら熱い戦いを繰り広げた。

「全校一丸となって盛り上げた。感染拡大防止に当たって応援時のマウスシールド着用や競技時間の短縮、リレーバトンや放送マイク使用後の消毒、競技参加後の手洗いとうがいなど、学校ごとに指導内容を決めて徹底した。保護者や卒業生ら来校者に対しても検温やマスク着用、手指の消毒、観戦席の密集回避などを呼び掛けた。」

連日続いた猛暑に備えて、グラウンドにミストファンや送風機、氷などを用意して、それ暑さを和らげる工夫をし、小まめな水分補給に努めて体調管理に配慮した。各校が「新しい生活様式」に伴って新しい形の体育祭に臨んだ。中糸魚川中(七澤伸一)校長、生徒460人は、朝の開会式で生徒会長の川原大和君が「新しいヒーローを生み出そう。460人の100%の力をグラウンドに刻み、史上最高のつらつとした体育祭にしよう」とあいさつした。全校生徒が見守り、赤、白の両団長がグラウンド正面の聖火台にそろって点火。体育祭の成功、団の結束と勝利を目指してフェアプレーを誓った。

糸魚川 タイムス

上越タイムス 糸魚川版

発行所: 上越タイムス

■本社
〒943-8585 上越市高土町2-
TEL.025-525-6666 FAX.025-525-

☎ 0120-17-4243
http://www.j-times.jp
メール times@joetsu.ne.jp
(平成18年6月29日 第3種郵便物認可)

■糸魚川支局
〒941-0067 糸魚川市横町2-4-8
TEL.025-550-1360 FAX.025-550-1
☎ 0120-14-4243
times-itoigawa@apricot.ocn.n